

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市若松区大字安瀬47番1号

団体名 株式会社西日本テクノス

代表者 安永 博文

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	かぶしきがいしゃにしにほんてくのす	
団体名	株式会社西日本テクノス	
(ふりがな)	やすなが ひろふみ	
代表者氏名	安永 博文	
所在地	市内事業所	北九州市若松区 大字安瀬47番1号
	主たる事業所	
事業概要	製鉄・化学・食品プラント等の製作、据付、配管工事、公害防止設備、汚水・汚泥・排水処理設備の設計、製作、据付工事、環境エネルギー型発電設備（風力・バイオマス・太陽光）の施工、メンテナンス、運転管理、循環型リサイクル装置の設計、製作、据付工事、各種ステンレス製品、大型製品製作、各種産業機械、輸送搬送装置のメンテナンス工事、磁力選別機、他マグネット製品の設計、製作 等	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	製造業	
従業員数（企業のみ）	21～50人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	<a href="http://www.wjtechnos.jp/">http://www.wjtechnos.jp/</a>	



































## 連絡先

担当部署	代表取締役
担当者	安永 博文
電話番号	093-752-7200
メールアドレス	<a href="mailto:h-yasunaga@wjtechnos.jp">h-yasunaga@wjtechnos.jp</a>

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					LED照明の使用や無駄な電気の使用を抑えるなど消費電力の低減を図っている。	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	経済 (2) ④
				7.2	9.4	13.3		ターゲット	具体的な取組
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					鉄 (スクラップ)、ダンボール等のリサイクル可能な資材はリサイクルを行い、産業廃棄物に関しては、法令で決められた処理方法で分別、適正な破棄処分を行っている。	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境 (2) ②
				9.4	12.3、12.5	13.3		ターゲット	具体的な取組
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }					資材の調達等は、市内事業者を優先して発注している。 そのことにより、移動に伴うCO2削減に寄与している。	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	環境 (1) ②
				10.2	12.2	13.3		ターゲット	具体的な取組
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					社員教育により安全への知識・認識を向上し、安全第一の工事を徹底している。 また3D検査装置を導入し、安全性の向上、品質向上に寄与している。	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール8	
				8.2	9.5	12.5		ターゲット	具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					風力、太陽光、バイオマス、潮流発電等の再生可能エネルギー分野における設備の設置、メンテナンスを行っており、再生可能エネルギーの増加、CO2削減に貢献している。 また廃プラスチックプラント等の環境分野での受注も増やしている。	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	経済 (1) ①
				7.2	9.4	13.3		ターゲット	具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }					有給休暇の取得奨励日を設け、取得率の向上に努めている。	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	
				3.4	5.5	8.8		ターゲット	具体的な取組
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }					採用については、性別、年齢、障害、疾病、国籍、学歴、宗教、支持政党などを理由に差別せず、人物本位、能力本位での採用を実施している。	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール10	
				5.5	8.5、8.8	10.2		ターゲット	具体的な取組
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }					就業規則にハラスメント防止規定を設け、社内に周知している。	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	
				5.1、5.4	8.8			ターゲット	具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					全従業員は、毎年定期健康診断を実施している。再検査等の従業員には受診の指導をしている。 また会社内の屋内は全面禁煙とし、屋外に喫煙所を設け、分煙対策を行っている。	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	
				3.4	8.8			ターゲット	具体的な取組
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					資格取得のサポート、推進を行っており、働きがいのある仕事、モチベーションアップを図っている。	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	
				4.4	8.2、8.6	17.17		ターゲット	具体的な取組
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)	北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録					ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	
				16.1、16.3、16.5				ターゲット	具体的な取組
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					社長を統括責任者とし、SDGsの担当者を設置している。またSDGsの社内勉強会を実施、SDGsの目標の推進体制を構築している。	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール4	社会 (4) ③
				11.b	12.6	13.1		ターゲット	具体的な取組

※CSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)  
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。

## SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和3年9月22日

団体名 株式会社西日本テクノス

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

## ◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

弊社は、2030年のSDGs達成年に「社員個々の成長が『お客様の満足』へと繋がり、培ってきた技術を応用し、環境にやさしい持続可能な社会の構築」に貢献していることを目指しており、社員一丸となってSDGsの取り組みを推進していきます。

## ◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	風力、太陽光、バイオマス、潮流発電等の再生可能エネルギー分野における設備の設置、メンテナンスを行っており、再生可能エネルギーの増加、Co2削減に貢献している。	指標 (KPI)	再生可能エネルギー分野における受注高	指標
社会			目標値		環境 (1) ①
環境	○		その他 (その他の場合) (2025)年	2020年度受注高 ↓ 2025年度受注高 4倍	具体的な取組 経済 (1) オ
経済		社員教育により安全への知識・認識を向上し、安全第一の工事、作業を徹底している。	指標 (KPI)	資格取得会社支援	指標
社会	○		目標値		具体的な取組
環境			その他 (その他の場合) (2021)年	資格取得希望者は 100%	社会 (1) イ
経済		住み続けられるまちづくりの活動として、安瀬工業団地内の清掃・美化活動を実施している。	指標 (KPI)	地域の美化活動	指標
社会	○		目標値		社会 (2) ①
環境	○		その他 (その他の場合) (2021)年	月1回実施	具体的な取組 環境 (2) ウ

## 記載について

- ・ 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
（1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- ・ 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団 体 名 株式会社西日本テクノス

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
99 その他（市と連携した取組み）	グローバルウインドデイ in 北九州 ・風力発電施設の見学会の実施
8 地域コミュニティ活動への参加	安瀬工業団地 ・地域の美化、清掃活動の実施
8 地域コミュニティ活動への参加	若松区のイベント ・夏祭り、花火大会への協賛、参加

### 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。